

今注目の
 "築地市場・豊洲移転問題を学ぶ" 2017.SKTアクティヴ・スタディー・ツアー
 埼玉高教女性部 主催

世界が認める「築地ブランド」をどう残すか?

築地市場を見学して...
 お話をきいて...
 食べて...
 考えてみよう!!



今、大問題になっている築地市場の豊洲移転問題!! 先日の都議会議員選挙でも大きな争点になりました。小池百合子都知事は「築地ブランドを守り、豊洲もいかす」として、「築地は いったん更地にして 豊洲に移転し、5年後に築地にもどりたい業者はもどれるようにして、食の大テーマパークをめざす」と言っています。築地の売却をやめたことは一歩前進ですが、汚染が除去できなかった豊洲に移転して、本当にいいのでしょうか?!

当日は市場が休みですが、その方がゆっくり見学できるということで、とてもお忙しい中、機会を作っていただきました。案内&レクチャーしてくださるのは、中澤誠さんです。築地市場で働いて30年、全労連東京中央市場労働組合委員長をされている方です。

- × いつ **7月23日(日) 9:30~15:00**
- × 集合 **9:30 築地市場正門前**
 (都営大江戸線「築地市場駅」A1出口をむいて左)
- × 予定
 - 9:30 市場内見学します。(東京ドーム5個分、広い!)
 - 11:00 中澤さんのお話を聞きます。
 - 12:30 場外市場のお店で**昼食**(海鮮の丼やさん)
 - 2:00 行きたい人は、**豊洲**に行き、駅(上)から見学しましょう。
 - 3:00



「築地守り 豊洲生かす...」は無理!!

東京中央市場労組委員長 **中澤 誠**さん



小池知事が発表した、築地を守って豊洲を生かすという移転方針は、無理があり、まったく実現困難だと思います。豊洲と築地に市場機能を分断したら、小池知事が守るといった築地ブランドも守れなくなるのは明らかです。

深刻な土壌汚染が残っている豊洲新市場に、多くの業者は移りたくないと思っています。移転方針は撤回して、営業しながらの築地での再整備という道を選んでほしい。それが、築地ブランドを守る最善の選択です。

市場関係者はもちろん、建築・土壌だけではなく、水産経済学者などの専門家も入れたオープンな議論の場で、透明性と実現性のある、築地ブランドを守る計画を立てるべきです。